

社会を生き抜く力を育てる金融・経済教育

田村 徳至（信州大学 学術研究院総合人間科学系）

1. 講習の概要

今年度、新たな試みとして金融・経済教育に関する更新講習を平成 28 年 7 月 9 日に 17 名（小学校 7 名、中学校 3 名、高等学校 6 名、特別支援学校 1 名）の参会者を前に開講した。内容は社会科・公民科系ではあるが、受講された先生方の専門教科は国語・技術・英語・数学・保健体育など幅広い分野からの先生方が参加された。社会系が専門の先生は 3 人（全体の 18%）であった。

本講習は、ゲストティーチャーとして野村証券ホールディングスの酒井さんをお招きした（以下、野村HDと略す）。午前の 3 時間は田村が、子どもの金銭・経済感覚の育成に必要なこととして数字を見る力の重要性と行動経済学の知見を活用した教材紹介とその実施方法を講義した。

例えば、現在は分からないことがあってもネットで簡単に調べることができるが、まずは自分の頭で考えること、基本的な数値（我が国の人口やGDPなど）把握しておくことの重要性について講義した。また、田村が中学校教師時代に実践研究した論文の紹介をすることで、人間の心理面から経済学を捉えた行動経済学も仕方によっては、経済分野の授業に十分活用できることなどを話した。

午後は、約 2 時間を野村証券HDと協働で講義を行った。教材は「まなぼう教室」【株式編】である。元々は小学生高学年～中学生向けのものであるが、それを中高生向け程度にアレンジした内容とした。まずは、現場の先生方が教材を知らないことには実際の授業で活用されることはない。そこで、本教材のおもしろみや活用方法を学んで頂くべく本講習を実施した。

本教材を活用した講習プログラムは以下のような流れである。

①会社の役割と株式について説明

- ・自分の生活と会社とのかかわり、会社と株式について
- ・銀行から借りるお金と投資の違いを説明し、株式のしくみへの興味・関心を高める

②企画会議

- ・3～4人のグループをつくり、自分たちで会社を立ち上げる
- ・どの業種か、なぜその業種にしたか、その会社はどのようなことで社会貢献をするの

かなどをグループ内で話し合っ

③株主総会開催

- ・各グループの代表者が、自分たちの企画を発表する。
- ・各自、どの会社（グループ）を応援したいか投票する。

一方的な講義形式ではなく、受講した先生方同士で考えるグループワークを主体としたものである。また、意思決定力を育成する授業の模擬体験をすることができ、そのまま明日からの授業で活用することができるものとなっている。

受講される先生方が更新講習に求めるものとして「明日の授業で活用できるもの」というものがある。本講習はそれに合致したものであると考える。

2. 成果と今後の課題

成果の一つとしてあげられることとして、社会科系の内容であるにもかかわらず、社会科を専門としない先生方の受講が大半を占めたということである。受講された理由には「金融・経済の仕組みや流れを知ること、いろいろな場面で生徒に伝えられることがあると考えています（中学校数学）」などがあり、この分野への興味・関心が高いことがうかがえた。

本講習に対する受講後の評価アンケートでは、内容・方法についての総合評価は3.5ポイントであった。よい4点(9名), だいたいよい3点(8名), あまり十分ではない2点(0名), 不十分1点(0名)の4点に換算して計算した。配布した資料の適切さと説明がわかりやすかったかどうかについては、それぞれ3.7ポイントであった。これらから、本講習内容が受講した先生方の期待に一定の期待に応えることができたと考える。

反面、教師の課題意識を反映していたかどうかについては、不十分1名、あまり十分ではない1名であった。また、本講習が教職への意欲喚起・新たな取り組みの契機になったかについては不十分が3名という結果になった。

大半の先生方からは高評価していただくことができたが、少数ではあるが不十分と評価する先生がいたことは来年度の講習内容の検討課題である。

来年度も野村HDさんにゲストティーチャーを依頼している。講習内容としては、小学校の先生向けとして【為替編】、中学校の先生向けとして【投資】、高等学校の先生向けとして【自分の将来とお金】に関することを取り入れようと考えている。特に今年度は、高等学校の先生の中には農業高校や商業高校に勤務している先生がいたことから、生徒たちの就職を見据えた授業をしたいというニーズもいただいた。受講される先生が小学校～高等学校、特別支援学校と幅広いだけに、全受講生のニーズをカバーすることは困難を伴うが、できるだけのことをしたいと考えている。

本講習の内容が長野県の金融・経済教育発展の一役を担うことができれば幸いである。